

# 蘇れ！清流 国分川鯉のぼりフェスティバル

主催 稲越・国分七丁目自治会

## 実行委員たち【幻】の第30回国分川鯉のぼりフェスティバル記念大会を見る！！

国分川鯉のぼりフェスティバル 30 周年記念大会は一昨年のコロナウイルスのまん延で完全中止となり、31年目の今年に30周年記念大会を予定したが、今年もコロナ禍の拡大が収まらず、役所にお願ひして、約 100 流の鯉のぼりを溪流する許可を得、遊水地中池多目的広場のみに掲揚、式典・模擬店等のイベントは全て中止して行った。

“幻”【多くの来賓、テントの列々、楽器の響き、子供たちの歓声と会場をうずめく異様な空気が心を興奮に押上げる。】……だが現実、今日の空には異様に黒い雲、空を見上げると雨が顔に当たる。慌ててテント内を片付け始める。会場の親子連れも小走りて家路に向かう！会場には強風にあおられる鯉のぼりだけが泳ぐ。



第 442 号  
稲越自治会

広報部  
部長 一之瀬幸雄  
副 田中智

### 念願のポールにおお鯉泳ぐ！！

長年懸案であった見応えのあるメインポールの設置が平成 30 年に鋼管ポール用の基礎埋設管が設置され、昨年の第30回の記念大会でポール間 35mの吊りロープに大鯉を流しお披露目する予定がコロナ禍で中止となり、今年のお披露目となりました。



ポール間 35mの吊りロープに見事大鯉たちが泳ぐ



真鯉 12m・緋鯉 11m・子鯉 11mが風になびく

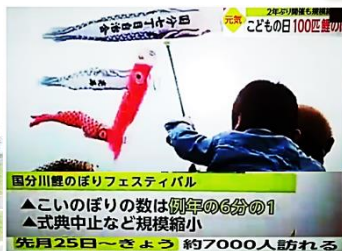


コロナ禍で遠出が自粛要請され、多くの人たちが一時の楽しみに近場の散策場所に国分川遊水地の広場を選んで子供・孫たちを連れてこられているようだ。子供たちはおおきな鯉のぼりを見て興奮し、また刈り込まれた草広場を思い切り走り、はしゃぎ楽しんでいるのがほほえましい風景。



孫娘にせがまれ、ミニ鯉のぼりを買いたい祖母

テレビ局が取材に来場。今年はコロナ禍で行事縮小、鯉のぼり、見学者が少ない会場を数時間カメラを回していました。



テレビに放映された画面の一部  
画面テロップに縮小内容がバッチリ記載されていました。

例年の鯉のぼりフェスティバルに比べ会場が空いているのでゆったりした気持ちで写生ができたのでは。



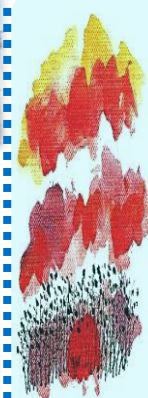
撤収した鯉のぼりを次回のフェスティバル準備作業で困らないように手直し、分類分けして倉庫に保管。倉庫内の鯉のぼり・ロープは一年間の眠りにつく。



毎日強風で鯉のぼりが絡みつき、そのたびに大勢の実行委員が取り掛かって修復、見学者に状態のいい鯉のぼりを提供。



鋼管ポールは人力で設置、撤去が出来ないのでユニック車を手配、4本のポールも手早く設置出来た。



### 環境衛生部たよみ

担当：本名直吉・三橋静雄

市川市花と緑のまちづくり財団が花壇管理ボランティア団体に年数回の花苗を提供して花の植え替え維持管理の実施を行っています。  
稲越自治会の管理場所の総武台公園で 5月16日にマリーゴールドとコリウスの2種類を植え込みました。皆さん大切にしてください。今日の作業は環境衛生部長・副部長他6名の理事さんで行いました。



### コロナ終息したら！！ 楽遊会で楽しもう！！

## 会員募集

連絡先  
松丸正雄 090-7847-8336  
堀部 寛 090-4953-0687  
弓田敏弘 090-3049-5443

### 稲越楽遊会たよみ

令和2年度・稲越楽遊会総会

4月17日に稲越楽遊会の総会が開催されました。コロナ禍で開催でしたが3密を厳守して、30余名の参加で無事終了しました。また今年は役員改選はなく、昨年同様の役員で出発です。

#### \* 役員紹介 \*

会長：松丸正雄・副会長：堀部 寛・会計：弓田敏弘  
女性部長：堀部光子  
組長：土屋正子・長谷川みつ子・林賢治郎